

海外事務所 主な活動報告（令和 8 年 5 月）

《ワシントン州事務所》

西宮市は1961（S36）年にワシントン州スポーケン市と姉妹都市提携して以来、訪問団の相互派遣や青少年交流等を通じて関係を深めてきた。今年には提携65周年の節目を迎えることから、コロナ禍後は初となる西宮スポーケン姉妹都市協会訪問団がスポーケン市を訪問した。当事務所は当日の同行等の支援を行なった。

5月13日には記念式典が実施され、スポーケン市長等関係者による記念植樹等が行われたほか、スポーケン西宮姉妹都市協会主催の歓迎夕食会が開催されたところ、交流関係者が近況を報告し合いながら、再会を喜び合う姿が印象的であった。

節目の年を迎え、両市は更なる交流を発展させていく方向であるところ、当事務所としても、両市をはじめとする市町の友好交流が今後も継続していけるよう、引き続き後押しをしていきたい。

＜西宮市・スポーケン市姉妹都市提携65周年記念式典＞

- 日 程 2026（R8）年5月13日（水）
- 場 所 スポーケン市内
- 参加者 西宮スポーケン姉妹都市協会、スポーケン市長等



記念式典（記念植樹）の様子

《パリ事務所》

本県の友好提携先であるアヴェロン県（フランス）およびシュレスヴィヒ・ホルシュタイン州（ドイツ）（以下、SH州）等を訪問し、それぞれ議長および州首相府長と面談を実施した。

アヴェロン県においては、2024（R6）年に議長が来県された際の県立美術館で開催された展覧会「スーラージュと森田子龍展」への出席等にふれながら、今後の交流の継続等について意見交換を行った。

また、SH州においては、両県州が2024（R6）年に締結した共同声明に基づく交流事業等について意見交換を行い、県新産業課が出展を予定しているハンブルク水素技術展示会について説明するとともに、エネルギーやデジタルの分野について、今後具体的な取組を行い連携を強化していくことを確認した。

このほか、高校や総領事館、関係団体等を訪問し、意見交換等を行った。

＜本県友好交流先への訪問＞

- 日 程 2026（R8）年5月12日（火）、18日（月）
- 場 所 アヴェロン県庁舎（ロデーズ市内）、
SH州首相府庁舎（キール市内）
- 参加者 アヴェロン県：議長、副議長 ほか
SH州：州首相府長 ほか



面談の様子

《香港經濟交流事務所》

在香港日系証券会社(現地法人)が同社の 100 周年記念イベントを兼ねて、Japan Spring Festival を開催した。

当事務所は副所長がみなと銀行から派遣されていることからお声がけいただき、同行との共同ブースとして出展した。

当日は、香港の金融関係者、日本への投資に関心のある投資家等の市場関係者、同証券会社の顧客など 400 名が来場し、同社親会社の CEO の挨拶、和太鼓演奏、マグロの解体ショーなどが行われた。

当事務所・みなと銀行ブースでは、香港への輸出拡大に取り組む兵庫の酒の試飲を行い、来場者から高い関心を集めた。また、「Best Portal Zone」などのパンフレットを用いて県内の企業立地の魅力を紹介するとともに、「兵庫旅」などのパンフレットを用いて、観光の魅力などについて発信した。

今回の出展を通じて、兵庫県の産業・観光の魅力を香港の金融関係者や富裕層に直接訴求することができた。今回の成果を今後の企業誘致や観光誘客につなげていきたい。

<在香港日系証券会社 Japan Spring Festival での兵庫 PR>

- 日 程 2026 (R8) 年 5 月 21 日 (木)
- 場 所 ザ・ヘンダーソン (香港・中環)
- 出展者 在香港日系金融機関等
- 来場者 400 名



兵庫県・みなと銀行ブース